

つなぐう



つなぐうでは支え合いのまちづくり活動を紹介します

#12

発寒北地区 生活支援懇親会（協議体）開催

発寒北地区で高齢者の集いの場となっている「憩いの城」の“ママ”の元には、顔なじみの高齢者の方々から毎日のように生活の困りごとについての相談の電話が鳴りやまないようです。具体的にどのような困りごとや相談が多いのでしょうか。まずはこのような声を地域の各機関や町内会、地域住民の方々とは情報を共有し、意見をお聞きするところから始めよう！ということで、令和6年1月18日と3月12日の2回にわたり発寒北地区関係機関の担当者とは地域住民の方々にお集まりいただき「生活支援懇親会」を開催しました。

スマホの変更手続きが大変、これまでの様に簡単にタクシーが捕まらず移動が難しい、古いアパートの取り壊しによる退去を迫られる中、あちこちの不動産屋を回っても全然引っ越し先が決まらないなど、高齢者の方々が抱えるリアルな声を参加した皆さん全員で再確認しました。



憩いの城（営業時間：毎週月・水・金 11:00～15:00）
西区発寒11条4丁目1-11 Tel011-664-7625



懇親会の後半では、参加者の皆様が日ごろ感じていることや気づいたことなどを自由な雰囲気の中で活発な意見交換が繰り広げられ、予定していた時間が足りないほどの賑やかな懇親会となりました。また、民生委員の方からは子どもと高齢者が繋がる場の必要性について思いをお話いただき、今後も継続して協議を進めることになりました。

日頃顔を合わせる機会のない人たちが集まり、自由に意見を交わして共通の目的に向かって何かを始めるスタートの場として、これからも支え合いのまちづくり活動をサポートします。

私取材しました

緑川 洋平

第2層生活支援コーディネーター
（発寒、発寒北担当）



普段はどんな活動をされていますか？

「うごく！イベントプランナー」としてイベント企画運営や業務サポートをしています。また、講師支援と共に、皆様の人生がより豊かになるために役立つツールや知識を広くお届けするLWB (Life Well-being) を主宰しています。

地域密着型コミュニティスペースRAINBOWを始めようと思ったきっかけは？

より豊かで健やかに暮らすためには、安心できる人との繋がりや居場所が大切です。「RAINBOW」が身近な地域との架け橋となり、笑顔で安心して過ごせる場を提供できればと活動を始めました。



これからの夢をお聞かせください

ご近所にいる方が先生となって知恵や文化を伝えたり、体験したりできる機会や場を作る等、大人子どもも自分の役割や居場所・自分らしさを見つけられるWell-beingを可能にする地域づくりを広めていきたいです。



私が取材しました

北村 久美子

第2層生活支援コーディネーター
(西町、西野担当)



きらりん
スポット

【はちけんみんなの居場所】

場所：八軒東会館 2階 (八軒3条東4丁目3-10) 問い合わせ) 090-1382-0338
主催：NPO法人イナクル (長期入院の子どもと付き添い家族を支える会)



毎月第1、第3木曜日 10:00~15:00 に開催され出入り自由となっています。スタートしてもうすぐ丸2年になろうとしています。地域のつながりが希薄になっている今、いろんな人、多世代をつなぎたいという綿谷代表の思いのもと、みんなでつくっていく居場所として開放されています。午前中は主に参加費無料の講座、ヨガや健康体操等を開催しています。午後はゆったり、ゆったりみんなでお茶を飲みながらおしゃべりする等好きなように過ごす時間となっています。今後は麻雀ひろばの開催も企画しております。どなたでもお気軽にいらしてください。



リフレ宮の森 白幡先生によるストレッチ体操



スタッフによるAED講習会

私が取材しました

庄司 美智子

第2層生活支援コーディネーター
(八軒、八軒中央、琴似二十四軒、山の手担当)



第1層生活支援
コーディネーター

木本 舞

です

雪解けが進み、ようやく待ち遠しかった春の気配を感じられるようになってきました。春は気持ちも弾み、何か新しいこと、楽しいことを始めるのに良い季節ではないでしょうか。生活支援体制整備事業は、地域の高齢者の日常生活のちょっとした困りごとの解決に向けて地域・企業・団体と一緒に考え取り組みを進めていく事業です。地域の皆さんの声を拾い上げ、また一緒に取り組みを進めていく仲間を増やしながら活動を進めていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

1層コーディネーター
へのお問い合わせ先

札幌市西区社会福祉協議会

〒063-0812 札幌市西区琴似2条7丁目西区役所1階 TEL 011-641-6996 FAX 011-611-6620



第2層生活支援コーディネーター

生活支援体制整備事業は、介護保険法の地域支援事業に位置付けられ、地域の高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるよう、支え合いの体制を整える役割をもっています

教えてください

- ◆地域の素敵な取り組み
- ◆ちょっとした困りごと
- ◆まちづくりアイデア

みんなでいっしょに
考えよう

住民や各機関と連携した
話し合いの場づくり

応援します

支え合いの
ボランティア活動

委託法人

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

発行・お問い合わせ先

札幌市北区新琴似2条6丁目4-19 (地域交流拠点ピリカ内) TEL 011-792-5524 FAX 011-792-600